

農地法第3条の規定による許可申請書

下記農地（採草放牧地）の(に) 所有権 を 移転 したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日

実印の押印を
お願いします。

(あて先) 久御山町農業委員長

申請者

譲渡人(貸人) 久世 一郎

譲受人(借人) 久御山 太郎

久御

久御山

記

1 申請当事者の氏名(名称)等

当事者	氏名(名称)	年齢	職業	住所	電話
譲渡人(貸人)	久世 一郎	90	農業	久御山町田井浜代1番地	(0774) 45-3914
譲受人(借人)	久御山 太郎	50	農業	久御山町島田ミスノ38番地	(075) 631-9964

2 許可を受けようとする土地の所在等

所在・地番	地目		面積 m ²	作付作物 及び10ア ール当た り普通収 穫高 kg	利用 状況	所有者 氏名 (名称)	所有 期間	利用者		備考
	登記簿	現況						氏名 (名称)	利用 権原	
田井浜代2番	田	田	991	500	田	久世一郎	30年	久世一郎	所有権	
森南大内203番	田	田	1,487	500	田	久世一郎	50年	久世一郎	所有権	

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡人の事由 高齢になり耕作が困難となってきたため、経営規模を縮小したい

(貸人)

譲受人の事由 営農規模の拡大を検討していたところ、久世一郎さんから話があり、検討した

(借人) 結果、条件も良く、購入することにした。

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

時期 令和 △△年 △△月 △△日 契約期間

対価 総額 11,264,000円 3.3m²当たり 15,000円

(賃料(年額) 円)

5 権利を設定、移転しようとする当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらの者が権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

土地の区分 () 内には、 作付作物を記載すること。	譲受人(借人)					
	所有地			借入地		経営地合計 (①+④) ㎡
	自作地 ① ㎡	貸付地 ② ㎡	その他 ③ ㎡	現に耕作中の土地 ④ ㎡	その他 ⑤ ㎡	
田(水稲)	5,000			3,000		8,000
畑(ねぎ)	2,000					2,000
樹園地()						
計	7,000			3,000		10,000
採草放牧地						

※ ③については不耕作地の面積、⑤については不耕作地及び農地法第3条第2項第6号括弧書きに該当する貸付地の面積を記載すること。

6 権利を取得しようとする者又はその世帯員等(構成員)がその耕作又は養畜の事業に従事している状況及びその労働力以外の労働力に依存している状況(法人にあってはその法人のその耕作又は養畜の事業に係る労働力の状況)

	氏名	年齢	権利取得者との続柄	年間農作業従事日数	農作業経験(研修)年数
(世帯員等 構成員)	久御山 太郎	50	本人	300	30
	久御山 花子	49	妻	150	25
	久御山 次郎	25	長男	60	3
	久御山 町子	20	長女	0	
雇 用 時 者					
臨時雇用者	年間延べ従事日数				60 日

7 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農機具及び家畜の保有状況

種類	トラクター	コンバイン	田植機	乾燥機	1tトラック	軽トラック	耕耘機	動力噴霧器		
既確保	1	1	1	1	1	1		1		
導入予定										

8 周辺地域との関係等

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

従来どおりの水稲栽培を行う予定であり、地域の水利調整に参加し、地域の取り決めに従って支障が出ないように耕作を行います。また、農薬の使用方法等について、地域の防除基準に従います。